



## <プログラム>

「井戸海水及び工場排熱を利用した  
高級魚キジハタのハイブリッド型閉鎖循環陸上養殖事業」

第3回ビジネスプランコンテスト最優秀賞 鳥取県知事賞受賞  
三光株式会社 専務取締役 三輪 昌輝氏  
(境港ロータリークラブ)



自己紹介をさせていただきます。私は43歳で兄弟が二人、兄が社長をしております。家族構成は妻1人子供3人で、住所は島根県八束町です。八束町とは、縁もゆかりもないのですが、のんびりとしており、風光明媚なところです。

会社の紹介ですが、産業廃棄物の処理を手掛けておりまして前身は油屋で出光興産の下請けをやっておりました。三輪の三と出光の光で三光という名前にしております。四つの直営工場と関連会社が1つあります。今回の工場排熱を使うのが潮見工場という焼却工場で、日量100トンの焼却をおこなっております。一旦は発電に利用するのですがそれでも低温排熱が出ますので、この熱を利用して魚の養殖をしよう、と思いついております。私たちの業種というのは、社会情勢がめまぐるしく変わるのにつれて法律改正も半年に一回あるくらいで、これに対応することで会社を発展させてきました。

陸上養殖は井戸から海水を引っ張るため病原菌が少ないメリットがありますが、水温が低いため加熱するのにコストが掛ります。また、閉鎖循環方式は病原菌が全くないですが設備費が掛ります。私どもが考えましたのは、半分は海水井戸を使い半分は閉鎖循環方式としてハイブリッドで使うことで設備費を抑え工場排熱を使ってコストを下げることも出来るというものです。高級魚のキジハタをなぜ選んだかという鳥取県栽培漁業センターにキジハタの稚魚を孵化させる技術があったためです。地域性もあり境港産というブランド化をしていって販路を拡大して行きたいと思っております。

### 次回プログラム

5/21 「鳥取県にゆかりのある文学」 日本海情報ビジネス専門学校 校長  
鳥取県文化振興財団理事長 中永廣樹 氏  
5/28 (仮称)「太極拳について」 一山紀子 氏 中山和子 氏